

**【施策評価調査】**

施策名	1-2-2	主要幹線道路の整備促進		74	施策目的 利便性の高い道路網の実現を目指して、地域高規格道路*（国道408号）、県道北高根沢氏家線の延伸、県道花岡狭間田線など主要幹線道路の工事着工を関係機関に要請します。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	建設産業部都市整備課	担当	都市整備担当		施策内容 利便性の高い道路網の実現を目指して、地域高規格道路*（国道408号）、県道北高根沢氏家線の延伸、県道花岡狭間田線など主要幹線道路の工事着工を関係機関に要請します。（「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋）
		リーダー	阿久津 靖		
環境変化					

**指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標：主要幹線道路整備進捗率（％）	平成16年度までの整備進捗率 （国・県道11路線中8路線が完成） 72.7%	計画	72.7%	72.7%	72.7%	72.7%	81.8%
		実績	72.70%	72.70%	72.70%		
指標：		計画					
		実績					
指標：		計画					
		実績					
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費（傘下事務事業費計）の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	99,000	99,000	99,000		
	決算	98,440	99,080	96,070		

**事務事業事後評価 20年度の検証**

施策傘下事務事業	事業費	活動量（アウトプット）	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか？（アウトカム）			
主要幹線道路要望事業費	当初 99,000	要望路線数	A	国道408号線については、平成21年3月に地域高規格道路整備区間の指定を受け、平成21年度から事業に着手されることとなり、利便性の高い道路網の整備が図られる。			
	決算 96,070	3路線 / 3路線		今後の方向性（自己評価）	継続	今後の方向性（総合評価）	統合
	当初						
	決算	/		今後の方向性（自己評価）		今後の方向性（総合評価）	
	当初						
	決算	/		今後の方向性（自己評価）		今後の方向性（総合評価）	
	当初						
	決算	/		今後の方向性（自己評価）		今後の方向性（総合評価）	

**施策事後評価 20年度の検証**

	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
自己評価	地道な要望活動により、国道408号線が整備に着手することとなり、利便性の高い道路網及び広域的幹線道路ネットワークの構築が図れることを期待したい。	整備要望の対象路線がどのような効果をもたらすのか検証し、施行主体とともに住民に説明する必要がある。また、後期計画に向けて、他の施策とのかかわりを検証し、道路整備の方針を検討する必要がある。
総合評価	継続的に施策展開していると評価するが、整備要望していく路線がどのような成果となるのか、指標の見直しを行うとともに、後期計画に向け、事務事業内容を検証した上で他の施策と統合、廃止など施策のあり方を検討すること。	